2026年11月11日

各　位

会 社 名　　株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名　　代表取締役社長　車　陸昭
（コード：3777、東証グロース）
問合せ先　　経営企画室　室長　松澤　増満
（TEL. 03-6261-0081）

当社連結子会社によるNVIDIA B300搭載GPUサーバーの受注に関するお知らせ

～ データセンター廃熱利用に関連する取組みへの機器供給を通じたAIインフラ事業の展開 ～

当社連結子会社である株式会社EF AIインフラ（以下「EF AIインフラ」といいます。）は、株式会社MESH-X（所在地：東京都渋谷区、代表者：代表取締役 高野 雅晴、以下「MESH-X」といいます。）より、NVIDIA B300搭載GPUサーバーを受注いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件GPUサーバーについては、MESH-Xが参画する東京都の「データセンター廃熱利用実装促進事業」において活用される予定である旨の説明を受けております。

当社グループは本実証の実施主体として参画するものではありませんが、本件GPUサーバーの販売を、AIインフラとエネルギーの有効活用に関連する機器供給の取組みと位置付けております。

記

１．本件の概要

EF AIインフラは、MESH-Xより、NVIDIA B300 GPUを8基搭載した高性能GPUサーバー1台を受注いたしました。2026年12月中旬の納入を予定しております。

なお、MESH-Xは、次世代データセンターの設計やAI計算処理の最適化を通じた電力利用の効率化に取り組む企業であり、東京電力ホールディングス株式会社及び株式会社NHKテクノロジーズとともに、東京都の「データセンター廃熱利用実装促進事業」に実施事業者の1社として参画しております。

東京都の「データセンター廃熱利用実装促進事業」は、データセンターから発生する廃熱の有効活用に向けた技術開発・実証等を促進する取組みです。AIの普及に伴いデータセンターの電力需要が拡大する中、エネルギーの効率的な利用や環境負荷の低減は重要な課題となっております。

当社グループでは、本件をこうしたデータセンターのエネルギー有効活用に関連する機器販売の取組みと位置付け、AIインフラ関連事業における販売実績及び事業機会の拡大につなげてまいります。

２．本件の位置づけ

当社グループでは、2026年６月に連結子会社である株式会社EFネクストテックがKAYTUS製高性能サーバーによるAI関連用途向けサーバークラスタを販売するなど、AIインフラ関連機器の販売に取り組んでまいりま

した。

また、2026 年７月 14 日付「連結子会社の商号変更及び事業目的の追加に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社グループの「GX×AI インフラ」戦略における事業推進体制の強化を目的として、株式会社 EF でんきの商号を株式会社 EF AI インフラへ変更するとともに、AI サーバー、GPU サーバー及び関連部品の販売、AI インフラソリューションの提供等を事業目的に追加し、同社を AI インフラ関連事業の中核会社として位置付けております。

本件は、こうした事業推進体制の整備を踏まえ、EF AI インフラが新たに NVIDIA B300 搭載 GPU サーバーの販売を行うものであり、当社グループにおける高性能 GPU サーバーへの取扱領域の拡大を具体化する取組みです。

当社グループでは、本件を、これまで推進してきた AI 関連機器販売事業の進展と位置付けるとともに、データセンターのエネルギー有効活用に関連する取組みへの機器供給を通じて、AI インフラ関連事業の販売実績及び取引基盤の拡充につなげてまいります。

３．今後の見通し

当社グループでは、今回の受注を契機として、高性能 GPU サーバー及び AI 関連部品・周辺機器等の取扱商品の拡充を図るとともに、AI インフラ関連機器の調達・販売体制の充実に取り組んでまいります。

また、EF AI インフラを当社グループの AI インフラ関連事業の中核会社として、これまでの AI 関連機器販売実績及び取引基盤を活かし、AI データセンター事業や AI インフラソリューション事業との連携を一層強化することで、「GX×AI インフラ」戦略の具体化とグリーンデジタル事業の収益基盤の拡充を推進してまいります。

なお、本件による 2026 年 12 月期連結業績への影響は軽微であると見込んでおります。ただし、納入・検収の状況等により売上計上時期が変更となる可能性があります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上